

着任のご挨拶

働く方々のセーフティネット
としての役割をしつかりと
果たしてまいります

名古屋北労働基準監督署長
水谷隆宏

この度、4月1日付け
人事異動により名古屋北
労働基準監督署長を拝命
いたしました。当署での
勤務は初めてとなります。
当署は、愛知県内でも



令和4年4月1日付で着任した水谷新署長

最大規模の事業場数及び
就労人口を抱えた監督署
でありまして、労働災害
が最も多く発生するなど
さまざまな問題が山積し
ております。身が引き締
まる思いでございますが、
会員の皆様方のご協力を
賜りつつ、円滑な行政運
営に努めてまいりる所存で
ございますのでどうぞよ
ろしくお願いいたします。
さて、新型コロナウイルスイ
ルスやウクライナ紛争な
ど社会経済情勢に暗い影
を落とす出来事が続く中、
従来にもまして労働環境
の悪化が懸念されること
ろでございます。
今年度は、働く方々の

セーフティネットとして
の役割をしつかりと果た
してまいりますとともに、
「働き方改革」につきま
しても着実に歩みを進め
ていくこととしておりま
す。

長時間労働等による健
康障害防止対策は最重要
課題として引き続き積極
的に取り組んでまいりま
すが、中小、下請企業に
おける長時間労働につな
がる取引慣行の見直し、
いわゆる「しわ寄せ防
止」対策などにつきまし
てもきめ細かい対応を図
ってまいります。

次に労働災害ですが、
特に墜落や機械による挟
まれ巻き込まれなど重篤
な災害につきましては、
リスクアセスメントの普
及促進などにより災害防
止の徹底を図ってまいり
ますとともに、近年は転
倒や腰痛など職場の高齡
化等に伴う災害が増加し
ておりますことから、効
果的な防止対策等の周知
啓発活動にも取り組んで

まいりたいと存じます。
なお、アスベストなど
法令規制が強化された事
項につきましては、関係
者の皆様に広く周知を図
ってまいります。

不幸にして被災された
方々への労災給付も監督
署の重要な業務でござい
ます。近年は、特に精神
障害にかかる労災請求事
案が増加の一途をたどつ
ておりまして、引き続き
迅速かつ公正な決定に努
めてまいります。

当署といたしましては、
時々刻々と変化する情勢
を機敏にキャッチし、必
要とする課題に対して的
確に対応していくことと
しており、フェーズに応
じたタイムリーな政策を
進めてまいります。

会員の皆様方には、私
ども労働行政の推進にあ
たり、ご理解とご協力を
賜りますよう重ねてお願
いを申し上げます。着任
のあいさつとさせていただきます。